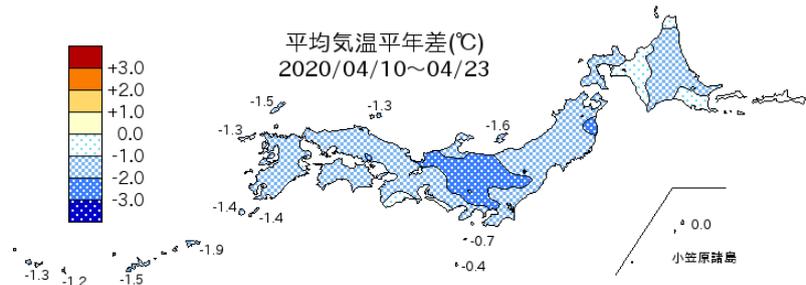


***近所のサクラ**

近所の公園に標準木を定めたソメイヨシノはしぶとくまだ枝先に2, 30の花を残している。これなどはまだましな方、ベランダから見えると紹介した桜の大木は遠目にも樹冠附近には花を残し白く見える。3月21～23日の開花以来1月経過しても花が残るなど、今年は異常も異常。暖冬下の「休眠打破」の異常に4月以降の不順な天候が重なった結果であろうとは思うものの、新型コロナと共にもういい加減に終わってくれという心境。

4月の戻り寒波は全国的な傾向。気象庁の発表した、最近2週間の全国の気温の傾向は右の通り、平年に比べ1～2℃



低目の値となっている。

因みに3月末からこれまでの大阪における気温（旬平均）を平年と比較すると次の通りである。

	3月下旬	4月上旬	4月中旬	4月第5半旬
平 年	10. 8℃	13. 2℃	15. 2℃	16. 5℃
2020年	11. 0℃	12. 6℃	12. 7℃	13. 2℃

暖冬は3月下旬には終わり、以後低温側となって来ており、最近半月遅れの気温、平年より3℃も低いというのが現実の姿。この影響をまともに食らったのが今年のサクラと言えよう。

***ソメイヨシノは結実するか？**

前報で、ソメイヨシノの花が散ったあとにかなりマツチ棒状の果実らしきものが多く残ると記した。近くにオオシマザクラやヤマザクラも無いのを見守ることにしたが、数日たっても果実は大きくならず写真の左の果実のように果柄ごと赤色化し落花するものが多いことが分かった。多分ここに残る2個もやがて落ちる運命ではなかろうか。



なお、数人の方からもソメイヨシノの結実に関する情報も頂いている。今年は、前述のように4月以降の冷え込みで花の咲いている期間が伸びている。従って他種の花粉を受粉するチャンスも増えていることになる。昨年度も、今年同様、4月に入って、開花の期間が伸びたことでソメイヨシノの結実が多く観察されている。ただし、この様な結実は、他種のサクラが近くにあるのはなしである。結実を観測された方、近くにオオシマザクラやヤマザクラなどがいないかを確認下さい。また、果実の成長を観察下さい。

*ソメイヨシノの展葉調査について

本命題を提案した時点では、ソメイヨシノとは開花から満開までは精々1週間、開花と同時に一気に花を増やしてゆき潔く散るというイメージでそれほど難しいものではなかろうと考えていた。ところがいざ蓋を開けて見ると様々な問題が噴出した。特に、今年はたびたび記述して来ているように、ソメイヨシノ自体の開花・展葉が極めて異常な年に遭遇してしまい、問題点の掌握など今後への課題を残した結果に終わったと感じている。

・ソメイヨシノには3種の葉芽が存在する。この内、今回選択した花を付ける短枝の頂芽（葉芽）の開葉は花芽と連動し、花芽の展開後でないとは展開しないことが分かった。休眠打破の時期が花芽と関連しているのか、養分の供給が花芽優先となるためなのか不明。ともかく、短枝ごとに展葉の時期が異なってくる。花期の短い年では余程先端の枝を選ばない限り平均化され、有効なデータとなり得るであろう。しかし、今年のように花期が長期に及んだ年はどうであろうか。

・右の写真は、展開した短枝の葉を下から先端に向け、左から右へならべたもの、一応上段は「3」下段は「4」と判定したものである。通常、短枝の先の頂芽が展開すると、4～7枚葉を持つ短いシュートを生成する。シュートにつく葉の大きさは均一ではなく、右のように先端に行くほど大きくなる傾向にある。以後も様子は見ていくが、下方の葉も最大の葉の大きさ近くまで伸張して行くとは思えない。ともかく本年はシュート内の最大の葉を持って判定しているが、写真のように先端の葉はまだ展開していない。未開葉の葉があっても「4」判定としてよいか議論が残るところである。今後も継続し来期も観測するのであれば、共有できるルール作りが必要であろう。



皆さまのご意見を伺う次第である。また、他にお気づきになった点等ありましたらお聞かせ下さい。

*堅苦しい話はこれまで、以下最近のTVからと、ロコミの2020年さくら100選ランキング、日本さくら協会選定の近畿各県のさくら名所ベスト5の抄録をつけて置きます。読み流して下さい。

*NHK・BS 新日本風土記 4月24日放送（再放送分）

「さくら12のものがたり」のタイトルで放映された番組。科員の中にもご覧になった方もあるのではないかと思います。日本全国のサクラの名所を紹介する番組ではなく、南から順に開花の便りが届く桜一日本人は、春の訪れを告げるこの花を心躍らせて待ち、特別な思いで出迎える。そこには、桜の数だけ、物語があるとのことで、桜を愛でる人々の知られざる物語を紹介した番組でした。誰の心の中にも咲き続ける桜があるのではないのでしょうか。閲覧お薦め。

（・NHK, 新日本風土記「さくら12の物語」で検索すれば映像が観れますよ。）

内容抄録・

1. 高知の・桜集落の「ひょうたんザクラ (エドヒガン)」・山奥の限界に近い集落を見下ろす地にある古木、人々がこぞって愛でる村、集落の名前まで「さくら」にかえ、代々大切に保護して来ている。
2. 大分県竹田、太平洋戦争の戦没者の鎮魂の目的で植えられた墓守桜・枝垂桜、花をを訪ねて来る人々との交流（お接待）の話。
3. 徳島、戦争で亡くなった村人たちのために山間の街道30kmに40年間に渡り2000本のサクラを植え世話を続けてきた1老人のさくらにかける愛情物語。
4. 京都・鴨川 桜の季節に京都の名家で行われる京伝統の「桜のうたげ」の紹介。一流の趣向で彩られた京都の花見とは。
5. 上記と関連した京都・醍醐寺のサクラ（ベニシダレ）秀吉の花見の宴。
6. 静岡・駿河湾の漁師の大魚祈願船、山から桜の枝を切り出して来て大魚旗と共に舟辺をかざり、漁師が女装し、海上の神に一年の安全と大魚を祈願する伝統行事。大瀬神社参り。
7. 佐渡ヶ島・法乗寺の種まき桜（山桜系？）サの神様を迎える儀式、神に五穀豊穡を祈願してささげられる伝統民芸浄瑠璃、桜の下での酒宴。
8. 釜石の「ド根性桜」民家の石垣の隙間に生えた桜、北日本大震災時の津波に襲われ、その年こそ花は見られなかったが以後毎年花をつけるド根性桜。復興への心の支え。
- 9 一方では、人々に愛されたサクラ並木、ここで行われていた「さくら祭り」・・・桜も山車も津波に流されたが残った伝統の太鼓の演奏を引き継ぐ若者の姿。何時か、もとの祭りの賑わいを信じて。
10. 山形県・朝日町、樹齢700年と言われる「権現桜」。25年間、豪雪の中、毎日権現桜の雪かきを欠かさない男。それは自分の病気を治してくれたささやかなお礼として。
11. 北海道・日高 草原の丘に立つ「一本桜」、戦後の開拓で家族に連れられて入植した少女。年若い今も毎年花を訪ねる。苦難の開拓を見守って来た1本残された桜に寄せる思い。
12. 越前。小学校の校庭の真ん中にある名物桜。毎年恒例の写生大会の前夜、爆弾低気圧で桜は丸裸に。その姿を見た子供たちは…。花を飾る生徒の絵。花時の夕、ライトアップして集う同窓生の姿。

*全国さくら百選2020（口コミ）ランキング

現代人のさくら好みも随分変わってきています。ご参考までに。

第1位 姫路城（兵庫県）

江戸時代初期の城郭建築を今に伝え、世界遺産にも登録された国宝城。城内各所でソメイヨシノやシダレザクラなど約1000本が咲き乱れ、白鷺城とも称される純白の大天守を照らします。

第2位 千鳥ヶ淵（東京都）

皇居を囲むお堀の北西部分。およそ700mの遊歩道が整備され、ソメイヨシノやオオシマザクラなど約260本が桜のトンネルをつくれます。淵からボートを漕ぎながら見上げる景色も圧巻です。

第3位 新宿御苑（東京都）

明治時代に皇室の庭園として造園された国民公園。緑豊かな和洋式の庭園が広がる都会のオアシスとして知られ、2月中旬から4月下旬まで、約65種1100本の桜を楽しむことができます。

第4位 東寺（京都府）

平安遷都とともに建立された国立の寺院。教王護国寺とも呼ばれます。境内には約200本の桜があり、不二桜と親しまれる八重紅枝垂桜が見事。開花中はライトアップも行われます。

第5位 夙川公園 (兵庫県)

大阪湾へ注ぐ夙川沿いの約4kmが整備された都市公園。川の両岸には約1660本の桜並木が続き、西宮市で生まれた西宮権現平桜や夙川舞桜など、珍しい桜を鑑賞することができます。ここの桜は「桜一色」ではなくて、桜と松の彩りが他にない落ち着きをもたらしてくれます。遠景の甲山に六甲も好い。

第6位 兼六園 (石川県)

江戸時代の大名庭園を今に伝える日本三名園のひとつ。園内には約40種400本が立ち、4月中旬は開花時期が異なる桜の共演を楽しめます。熊谷桜や旭桜、福桜などの名木も見どころです。

第7位 三春滝桜 (福島県)

大正11年(1922年)に国の天然記念物に指定された日本三大桜のひとつ。エドヒガン系のベニシダレザクラで、推定樹齢は1000年以上。四方に伸ばす枝に滝のような花を咲かせます。古木で見事な枝ぶり、さすがに日本三大桜と云われる事に納得です

第8位 仁和寺 (京都府)

888年に宇多天皇が開基した皇室にゆかりの深い寺院。背丈が低く遅咲きの御室桜が有名で、中門内の西側に約200本が咲き誇ります。金堂前のソメイヨシノや鐘楼前のシダレザクラも見事です。

第9位 白石川提一目千本桜 (宮城県)

蔵王連峰をバックに流れる白石川の河川敷に続く桜並木。樹齢80年以上の古木も多く、その数は約1200本。一目で1000本を眺められることが名前の由来です。屋形船からの眺めも抜群です。ソメイヨシノがほとんど。

第10位 権現堂桜堤 (埼玉県)

利根川の支流である権現堂川に整備された堤防。約1kmに渡って約1000本のソメイヨシノが並び、桜色のトンネルが現れます。堤の周辺では同時期に菜の花も咲き、鮮やかな共演を楽しめます。

第11位 長谷寺 (奈良県)

緑豊かな初瀬山の中腹に抱かれ、花の御寺と親しまれる古寺。ソメイヨシノやヤマザクラなど約1000本の桜が色とりどりに境内を彩ります。牡丹で名高い長谷寺ですが、桜も綺麗なんです。

第12位 善峯寺 (京都府)

京都市街や比叡山を一望できる山寺。100本以上もの桜が立ち、経堂の西側に鎮座するシダレザクラは樹齢300年、桂昌院が手植えしたと伝わります。

第13位 錦帯橋 (山口県)

錦川に架かる世界でも珍しい5連の木造橋。河畔にはソメイヨシノをはじめとする多種の桜が咲き、弓なりのアーチに彩りを添えます。言わずと知れた山口県が誇る桜の名所です。錦帯橋と桜が織り成す景観には心奪われます。

第14位 さくらの山公園 (千葉県)

「さくらの山公園」というだけあって、桜の時期は圧巻です。満開の桜と飛行機を同時に楽しむことができます。

第15位 熊本城 (熊本県)

加藤清正が築いた平山城。城内では約800本の桜を鑑賞できます。熊本地震で大きな被害を受けましたが修復作業が行われています。

震災の影響で普段は通行止めになっている御幸坂も解放されて近くから桜見物できます。

第16位 弘前公園（鷹揚公園）（青森県）

弘前城の敷地を基にした公園。広大な敷地に約50種2600本の桜を有し、ソメイヨシノは例年4月下旬からほころび始めます。

第17位 新倉山浅間公園（山梨県）

山梨県きつての富士山ビュースポットとして人気の公園。富士山を中心に、朱塗りの五重塔と桜を配置した写真がフォトジェニックです。登りの石段は桜の花トンネルとなって弾む息も苦になりません

第18位 松山城（愛媛県）

江戸時代以前に築かれた天守を今に残す名城。早咲きのツバキ、カンザクラや遅咲きのオオシマザクラなど、約200本を楽しめます。太鼓門を抜けると桜並木の間天守閣が見られます。眼下には松山市内ばが見下ろせます。

第19位 吉野山（奈良県）

古来から知られる日本随一の桜の名所。シロヤマザクラを中心に約200種3万本の桜が山を覆い、麓から頂へと徐々に色づいていきます。

第20位 松本城（長野県）

現存する五重六階の天守の中で日本最古を誇る国宝城。外堀の並木ほか境内各所に桜が立ち、アルプスの山々をバックに咲き誇ります。

カラス城とも言われる黒いお城。この時期に訪れると、遠く背景には北アルプスの雪山、そして桜とのコントラストが素晴らしいです。

21位 栗林公園（香川県）

22位 山崎川四季の道（愛知県）

23位 退蔵院（京都府）

24位 宮島（厳島）（広島県）

25位 園城寺（三井寺）（滋賀県）

近畿の各地のサクラ名所ベスト5（気象会社等で異なりますが・・・一例です。）

*滋賀県

1. 梅津大崎（高島町）（日本のさくら名所100選）

樹齢80年を越える老桜から次世代へ引き継ぐ若木まで、約800本の華麗なソメイヨシノがびわ湖岸約4kmにわたり続く。

2. 鮎川の千本桜（甲賀市・貴生川から・・・）

鈴鹿山系の麓、その深き谷間を縫い湧き出す清水が集まり、清らかなうぐい川の流れとなります。その川辺の両側にある200本の桜（ソメイヨシノ）をはじめ、青土ダムなど周囲には千本以上の桜が咲き誇ります。

3. 彦根城 城内1100本

4. 琵琶湖疎水（大津市）

琵琶湖の水を京都へ供給するため、明治時代に当時の最高の土木技術を駆使して造営された運河。その両岸には山桜、ソメイヨシノなど約200本の桜並木があり、大津市の桜の名所となっている。

5. 三井寺（大津市） ソメイヨシノなど、1300本

次・ 比叡山・ドライブウエー

*京都府

1. 淀川河川公園 背割り桜

木津川と宇治川を分ける背割堤は、春になると桜が咲き誇り、ほのかなピンク色に包まれる美しい国営公園。約1.4kmにわたってソメイヨシノの並木が続き、満開の桜のトンネルは圧巻だ。

2. 仁和寺の御室の桜（京都市）（全国9位）

真言宗御室派の総本山。中門内の西側一帯には、京都で一番遅咲きの桜として江戸時代から庶民に親しまれている「御室桜」の林がある。樹高は低く、2mから3mほどで。

3. 淀水路の河津桜（京都市伏見区）

地元の住人たちが、平成14年から植樹してきた桜は約200本にもなります。水路の遊歩道を散策しながら桜を楽しむことができます。2月中旬から3月下旬ごろまで河津桜が楽しめます

4. 丸山公園 枝垂桜・200本

5. 醍醐寺（京都市）

平安時代から「花の醍醐」と呼ばれる桜の名所で、シダレザクラ、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、ヤエザクラなど、約1000本に及ぶ桜が咲き誇る。

次・ 嵐山

*大阪府

1. 造幣局 桜の通り抜け

約560mにわたり、約130種、約340本の桜が咲き、大勢の人が訪れる。ヤエザクラが主で、開花はソメイヨシノより遅い。また、ぼんぼりに照らされた夜桜も美しい。

2. 大阪城公園

3. 万博記念公園

4. 打上川治水緑地（寝屋川市）

全体で12万7000平方メートルの広大な敷地を持ち、春には遊歩道沿いの桜がトンネルを作り、桜の花にうずもれたような景観が見られる他、川面に映る桜の姿も楽しめる。

5. 毛馬桜之宮公園

大川の毛馬荒遺跡から下流の天満橋まで延長4.2kmの河川敷を利用した河岸公園で右岸には造幣局や泉布間など明治初期を代表する建築物がある。大川の流れに沿った桜並木のプロムナードには、天満橋から桜之宮橋（銀橋）あたりを中心に、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、サトザクラなど約4800本が植えられており、夜遅くまで沢山の花見客で賑わう。

次 五月山公園

*兵庫県

1. 姫路城（姫路市）（日本さくら100選・2020年口コミ名所1位）

世界文化遺産・国宝姫路城の桜は、大天守保存修理を終え、より一層美しくなった白壁に鮮やかに映える。内堀内には約1000本のソメイヨシノが植えられているが、城を背景にした三の丸広場の桜並木や西の丸庭園のシダレザクラなども必見だ。9つの庭園群で構成される池泉回遊式の本格的な日本庭園、好古園では、池に桜が映り込み、風情ある美しい景色が楽しめる。

2. 夙川河川敷公園 (西宮市) (日本さくら100選、2020年口コミ6位)

3. 須磨浦公園 (神戸市)

鉄拐山や鉢伏山を含んだ傾斜地と海岸沿いの松原から形成されている景勝地で、かつての源平の古戦場としても名高い。1935(昭和10)年の開園当時、クロマツとソメイヨシノの植栽を行ったのが始まりだ。春には約3200本の桜が公園を彩る。

4. 倉町野 丹波少年自然の家 一目千本 (丹波市)

朝来群山市立自然公園の中にあり、倉野川の兩岸にソメイヨシノやヤマザクラが咲きほこります。清流とともに、サクラを楽しめる。(約600本)

5. 明石城公園

広さ約55haの広大な園内には、約1000本のソメイヨシノが咲き誇り、本丸跡の櫓に彩りを添える。

次・王子動物園

*奈良県

1. 高見の郷の枝垂桜(吉野郡)

名峰・高見山の近く、標高650mの丘に、シダレザクラが1000本余り。青い山々の連なりを背後に一重・八重の桜が花霞を呈する。濃淡のピンクと白の桜、ユキヤナギの白、レンギョウの黄とが彩る

2. 吉野山

3. 高田千本桜

高田川畔の千本桜は、市制施行の昭和23年に植樹されたもの。樹齢70年を超え年輪を重ねた見事な桜並木を見ることができる。

4. 本郷の瀧桜(又兵衛桜)

段は静かな本郷が桜の咲く頃、多くの人でにぎわう。幹周3m、高さ13mで大きく枝を広げたシダレザクラは、樹齢300年ともいわれる見事な桜で、地元では武将・後藤又兵衛の伝説にちなみ「又兵衛桜」とも呼ばれている。

5. 奈良公園

郡山城跡

*和歌山県

1. 和歌山城

2. 平草原公園(南紀白浜)

白浜温泉街と海を見下ろす高台の公園。散策にも最適。春にはソメイヨシノをメインに、オオシマザクラ、ヤマザクラ、ウコンザクラやシダレザクラなど10種以上約2000本の桜が見事に咲く。

3. 高野山金剛峰寺

ソメイヨシノやシダレザクラなどが咲きます。遅咲きの桜もあり、ゴールデンウィーク頃まで楽しめます。高野山真言宗の総本山、日本仏教の聖地として有名で、世界文化遺産(紀伊山地の霊場と参詣道)として2004年7月に登録されています。

4. 根来寺

日本最大の木造の大塔(国宝)を有する名刹根来寺は、「さくら名所100選」の一つでもある。境内にはソメイヨシノやヤマザクラをはじめとした約7000本といわれる桜が美しさを競いあう。

5. 紀三井寺